

北海道通信

昭和50年6月12日第3種郵便物認可
日刊 祝祭日、日曜日、土曜日 休刊

日刊教育版

平成26年 8月21日 (木)
第10316号

伝統変えず 勉強を変える 選んでもらえる学校づくり推進

旭川藤女子高の学校改革

旭川藤女子高の学校改革

旭川藤女子高校(水野清哉校長)は、本年度から三年計画で学校改革を進めている。七十分授業を導入したほか、一日一回三十五分間、生徒が自分で必要と考える問題に取り組み「学び直しの時間」を設定するなど、これまでの授業とは一線を画す取組を展開。「生徒の進路実現」を「選んでもらえる学校づくり」に教職員が一体となって取り組んでいる。

授業については、「未来志向型の授業改革で新しい学校づくり」から「教わる」から「自ら学ぶ」への大転換で学力向上の「パイオニア」をコンセプトに三つの取組を柱改革を行っている。大きな柱玉の一つが「タブレットラーニング」。授業時間を七十分に設定。これまで五十分間で教えていた新単元の内容について、ICT機器を駆使することで三十分間に短縮。その後、二十分間で演習や課題解決学習を行い、新単元の定着を図る。最後の二十分間で、既習事項の復習や受験問題演習などに取り組む。

70分授業、学び直しの時間など

旭川藤女子高校(水野清哉校長)は、本年度から三年計画で学校改革を進めている。七十分授業を導入したほか、一日一回三十五分間、生徒が自分で必要と考える問題に取り組み「学び直しの時間」を設定するなど、これまでの授業とは一線を画す取組を展開。「生徒の進路実現」を「選んでもらえる学校づくり」に教職員が一体となって取り組んでいる。

「ICT中心にしたこと」「従来の板書中心でやってきた教員にとっては苦痛と感ずることがあるかもしれない。しかし、生徒のため、教員自身も学び直さなければならない」と生徒の学

「ICT中心にしたこと」「従来の板書中心でやってきた教員にとっては苦痛と感ずることがあるかもしれない。しかし、生徒のため、教員自身も学び直さなければならない」と生徒の学

「ICT中心にしたこと」「従来の板書中心でやってきた教員にとっては苦痛と感ずることがあるかもしれない。しかし、生徒のため、教員自身も学び直さなければならない」と生徒の学

「ICT中心にしたこと」「従来の板書中心でやってきた教員にとっては苦痛と感ずることがあるかもしれない。しかし、生徒のため、教員自身も学び直さなければならない」と生徒の学

「ICT中心にしたこと」「従来の板書中心でやってきた教員にとっては苦痛と感ずることがあるかもしれない。しかし、生徒のため、教員自身も学び直さなければならない」と生徒の学

「ICT中心にしたこと」「従来の板書中心でやってきた教員にとっては苦痛と感ずることがあるかもしれない。しかし、生徒のため、教員自身も学び直さなければならない」と生徒の学

「ICT中心にしたこと」「従来の板書中心でやってきた教員にとっては苦痛と感ずることがあるかもしれない。しかし、生徒のため、教員自身も学び直さなければならない」と生徒の学

「ICT中心にしたこと」「従来の板書中心でやってきた教員にとっては苦痛と感ずることがあるかもしれない。しかし、生徒のため、教員自身も学び直さなければならない」と生徒の学

「ICT中心にしたこと」「従来の板書中心でやってきた教員にとっては苦痛と感ずることがあるかもしれない。しかし、生徒のため、教員自身も学び直さなければならない」と生徒の学